

地球環境論 B

デザイン特講 I

#課題内容

- 1) 地球史は「自己の履歴書」でもある。人間にとって地球環境の歴史を知ることが、自らのなりたちを知ることである。この点について、授業で学んだ例を3つ挙げながら説明し、あわせて自分の考えも述べよ。(400字~800字)
- 2) 温暖化と気候変動、水問題、食糧問題など、現代の地球環境の課題を一つ選び、授業で学んだ内容を紹介しながら自分の考えを述べよ。(400字~800字)
- 3) アート、デザインなど、現代のクリエイティブな活動は「地球環境」との関わりなしには成り立たない。今後の自らのクリエイティブ活動のなかで、地球環境の問題にどうコミットしていくか、自分なりの展望や企画案を述べよ(400字~800字)。最後に、授業の感想や要望も歓迎。

#参考文献： 「地球の目線」(竹村真一)

#用紙： 必ずA4縦(横書き)で記述のこと。ワープロ原稿でも原稿用紙・レポート用紙の手書きでもどちらでも可。

#横書き

文芸論Ⅰ・文芸特論Ⅰ

レポート課題（福嶋）

以下の①か②どちらかを選んで、原稿用紙6枚（2400字）程度のレポートを提出せよ。

①以下の書籍のうち一冊を選び、その書評をせよ。

丸山眞男『日本の思想』

山崎正和『不機嫌の時代』

東浩紀『動物化するポストモダン』

ウルリヒ・ベック『危険社会』

丸谷才一『裏声で歌へ君が代』

村上春樹『ノルウェイの森』

②「ポストモダンの」と思われる社会現象・文化現象を一つ選び、それについて論述せよ（授業中に解説したテーマを選んでも構わない）。

歴史学・歴史と風土

「歴史学」レポートについて

- ・ 各自下記のテーマから任意の1つを選び、身近な年配者からテーマにまつわる体験談を聞き取りしてまとめること。
- ・ 両親祖父母のいずれかに話が聴けない場合は、両親祖父母の世代に属する人に聞き取りすること。
- ・ 証言者のプライバシーを守るため、証言者の呼称は「A氏」で統一し、レポート提出者との続柄は伏せる。
- ・ 分量は2000字以上。冒頭に証言者の簡単なプロフィール（生年、性別、最終学歴、職業、当時住んでいた都市名）を書き、最後にまとめとして体験談に対する自分の感想を書くこと。
- ・ 明らかに聞き取りをしていないもの、聞き取りの内容が反映されていないものについては単位を与えない。昨年は本の一節もしくは Wikipedia の叙述を丸写ししたものがあつたが、不合格とした。
- ・ 提出期限 教学事務室 7月26～29日 9時～17時厳守。

テーマ

- A. アメリカの占領統治
- B. 朝鮮戦争
- C. 第五福竜丸事件
- D. 安保闘争
- E. 東京オリンピック
- F. 沖縄返還
- G. 石油危機
- H. 国鉄民営化
- I. 昭和天皇崩御
- J. 革新自治体（証言者が革新自治体の成立した地域に住んでいた場合）